

様式第11号

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

平成 30 年 4 月 18 日

鳥栖市議会議長 齊藤 正治 様

会派名 自民党鳥和会  
代表者 森山 林



鳥栖市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定により、  
平成 29 年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

1 収入

項 目	金 額	備 考
政務活動費 (A)	1,320,000 円	
利息 (B)	1 円	
会費	161,745 円	
	円	
	円	
計	1,481,746 円	

2 支出

項 目	金 額	備 考
研究研修費	0 円	
調査旅費	1,440,280 円	
要請・陳情活動費	0 円	
資料作成費	41,466 円	
資料購入費	0 円	
広報費	0 円	
広聴費	0 円	
人件費	0 円	
その他の経費	0 円	
計 (C)	1,481,746 円	

3 残額(政務活動費実質残高)C-(A+B)



161,745 円

## 4 支出の内訳










(単位:円)

支出決定年月日			項目	場所	内容				人員	支出金額	支出番号
30年	1月	22日	調査旅費	盛岡市 多賀城市 東京都	旅費 空券	日当 運賃等	宿泊費	航	7人	911,960	5
30年	1月	22日	調査旅費	盛岡市 多賀城市 東京都	旅費 空券	日当 運賃等	宿泊費	航	2人	258,820	6
30年	1月	22日	調査旅費	鹿児島市 霧島市	旅費 幹線	日当 運賃等	宿泊費	新	7人	269,500	7

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	自民党鳥和会		
支 出 項 目	調査旅費	平成	29 年度
支出決定日	平成 30年 1月 22日		
支 出 金 額	911,960 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	先進地視察（盛岡市役所、多賀城市役所）及び 国土交通省陳情のための旅費交通費		
支出の相手	小石弘和 久保山日出男 幸 江副康成 竹下繁己	古賀和仁 久保山博 松隈清之	
支出年月日	平成 30年 1月 29日		
備 考			

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
 		平成30年1月24日から 平成30年1月26日まで 2泊3日	小石 弘和	130,280	
			久保山 日出男	130,280	
			古賀 和仁	130,280	
			久保山 博幸	130,280	
			江副 康成	130,280	
			竹下 繁己	130,280	
			松隈 清之	130,280	
			合計	911,960	
出張先		内 容			
岩手県盛岡市		多賀城駅周辺整備について			
宮城県多賀城市		優良建設物等整備事業について			
東京都		国道3号、34号整備、スマートインター、西田川整備に関する要望活動			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)



日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
7,800	26,200			34,000

②1人当りの運賃表





(単位:円)

区間		区分 往・片	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
				モノレール	特急料金				
鳥栖駅	博多駅	往	JR	1,120					1,120
博多駅	福岡空港	往	地下鉄	520					520
福岡空港	仙台空港	片	ANA			39,800			39,800
仙台空港	盛岡駅	片	JR	6,880					6,880
盛岡駅	多賀城駅	片		6,470					6,470
多賀城駅	東京駅	片		11,520					11,520
東京駅	霞ヶ関	片		170					170
霞ヶ関	羽田空港	片		800					800
羽田空港	福岡空港	片	ANA			29,000			29,000
合計				27,480	0	68,800	0	0	96,280

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	自民党鳥和会	
支 出 項 目	調査旅費	平成 29 年度
支出決定日	平成 30年 1月 22日	
支 出 金 額	258,820 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	先進地視察（盛岡市役所、多賀城市役所）のため の旅費交通費	
支出の相手	齊藤正治 中川原豊志	
支出年月日	平成 30年 1月 29日	
備 考		

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
		平成30年1月24日から 平成30年1月26日まで 2泊3日	齊藤 正治	129,410	
			中川原 豊志	129,410	
			合計	258,820	
出張先		内 容			
岩手県盛岡市		多賀城駅周辺整備について			
宮城県多賀城市		優良建設物等整備事業について			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
7,800	26,200			34,000

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分 往・片	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
				モノレール	特急料金				
鳥栖駅	博多駅	往	JR	1,120					1,120
博多駅	福岡空港	往	地下鉄	520					520
福岡空港	仙台空港	往	ANA			79,600			79,600
仙台空港	盛岡駅	片	JR	6,880					6,880
盛岡駅	多賀城駅	片		6,470					6,470
多賀城駅	仙台空港	片		820					820
合計				15,810	0	79,600	0	0	95,410

領 収 証

237737

平成 30 年 1 月 29 日

自民党鳥和会 様

金 額		百万	2	千	860	円	280
-----	--	----	---	---	-----	---	-----

内消費税 等

但し 親類縁者として 9名様

入 金 明 細	
現金	等 860,280
小切手	等
振込	等
クレジット	等
その他	等

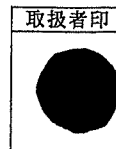


協同組合 鳥栖商工 株式会社  
理事長 招 雲 秀 敏

〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488

□旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488



※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

領 収 証

237738

平成 30 年 1 月 29 日

自民党鳥和会 様

金 額		百万	1	千	684	円	10
-----	--	----	---	---	-----	---	----

内消費税 等

但し 親類縁者として 9名様

入 金 明 細	
現金	等 166,410
小切手	等
振込	等
クレジット	等
その他	等



協同組合 鳥栖商工 株式会社  
理事長 招 雲 秀 敏

〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488

□旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488












※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

出張報告書

平成30年2月5日

会派名 自民党鳥和会  
代表者 森山 林 様

出張者	小石 弘和	
出張者	齊藤 正治	
出張者	久保山日出男	
出張者	古賀 和人	
出張者	久保山博幸	
出張者	中川原豊志	
出張者	江副 康成	
出張者	竹下 繁己	
出張者	松隈 清之	

下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 出張先 盛岡市 多賀城市 東京都
- 出張日時 平成30年1月24日(水) ~平成30年1月26日(金)
- 出張要件
  - ① 優良建築物等整備事業について



② 多賀城市周辺の区画整理事業について

③ 国道3号及び34号整備促進についての要望活動

一級河川西田川河川改修に伴う水門及び下野排水機場の整備についての要望活動


- 4 処理内容
- ・鳥栖駅周辺整備事業の進め方の一助とすること
  - ・国土交通省に地元の熱意を継続的に伝えることで要望事項の確実かつ早期実現を図ること

- 5 調査所感
- 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

## 出張届出書

平成30年1月23日

鳥栖市議会議長  
齊藤 正治 様

会 派 名 自民党鳥和会  
代表者名 森山 林 

政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

### 記

- 1 日 時 平成30年1月24日(水)～平成30年1月26日(金)
- 2 出張先 盛岡市 多賀城市 東京都
- 3 出張内容
  - ① 優良建築物等整備事業について
  - ② 多賀城市周辺の区画整理事業について
  - ③ 国道3号及び34号整備促進についての要望活動  
一級河川西田川河川改修に伴う水門及び下野排水機場の整備に  
についての要望活動
- 4 出張人員 9 人



1月24日(水)

盛岡市「優良建築物等整備事業について」

盛岡市は、戦国時代に盛岡藩が誕生し、城下町を形成。軍事・商業・交通などに対応する環状市街地が、現在の中心市街地の基本的な骨格となっています。

市の中心部にある盛岡駅周辺に、優良建築物等整備事業による再開発事業が9地区実施されています。

優良建築物等整備事業とは、市街地の環境改善、良好な市街地住宅の供給等の促進を図るもので、市街地再開発事業とは異なり、国の法定手続きによらない任意の事業であり、一定割合以上の空き地確保や土地利用の共同化、高度化等に寄与する優良な建築物等の整備に対して、共同通行部分や空き地等の整備補助を行うものです。

例えば、敷地が狭く、不整形で個別の建て替えが難しい場合など、近隣の土地建物との共同建て替えにより土地の有効活用を図ります。

優良建築物等整備事業には、共同化タイプ(2人以上の土地所有者等が共同でビルを建て替える)、市街地環境形成タイプ(建築協定、地区計画などに沿って建物を建築)、マンション建替タイプ(老朽化したマンション等を建て替える)の3タイプがあり、盛岡市の場合、全9地区のうち8地区が共同化タイプ、1地区が市街地環境形成タイプで実施されているとのことです。

事業の実施により、ホテル、店舗、事務所、住宅等の建て替えに繋がっており、建て替えによる土地の高度利用、中心市街地の賑わい創出に寄与しています。

この事業は、三大都市圏のほか中心市街地活性基本計画区域内などを対象要件とし、事業の実施には土地所有者等による協議会を設置する必要がありますものの、基本的に国・県・市の補助(2/3以内)を受けることができます。大規模な土地区画整理事業によらず、少ない土地所有者等で事業の実施が可能であり、賑わい創出、まちなか居住の推進、地域の防災性向上、道路空間の確保など複合的な効果も期待できることから、鳥栖市においても有効な開発手法として検討の余地があると認識したところです。

1月25日(木)

多賀城市「多賀城駅周辺3事業について」

多賀城市は、多賀城駅周辺事業として、次の3事業を実施しています。

○多賀城地区連続立体交差事業(事業主体 宮城県)

過去の浸水被害を解消するため実施されるものであり、平成5年から約20年、区間約1.8キロメートル、踏切除却4か所、約125億円(国50%、県25%、市20%、JR5%)をかけて整備されています。雨水を区域外に放流するため市内4か所の雨水ポンプを設置しています。

○多賀城駅周辺土地区画整理事業（施行者 多賀城市）

昭和50年から約40年、事業費約80億円をかけて実施されています。

○多賀城駅北地区第一種市街地再開発事業（施行者 多賀城駅北開発株式会社）

平成16年度に再開発準備会が設立され、市の補助をうけ、約1ヘクタール、約68億円をかけて平成27年度竣工。3つの街区には、図書館、書店、カフェレストラン、高齢者向け住宅、保育所、診療所、駐車場など拠点機能が集約されています。

多賀城市の中心市街地活性化は、40年の歳月と約300億円の費用をかけて、鉄道連続立体交差化事業、土地区画整理事業、市街地再開発事業を実施し、土地区画整理事業を担う多賀城市、連続立体交差事業を担う宮城県、株式会社による再開発事業と、それぞれ役割分担のもと、三位一体で実現することができた事業であると言えます。

1月26日（金）

国道3・34号、西田川整備促進 要望活動

石井啓一国土交通大臣はじめ関係省庁を訪問し、「国道3号及び国道34号の整備促進について」、「一級河川西田川河川改修に伴う水門及び下野排水機場の整備について」の要望活動を行いました。

研修会「国土強靱化に向けた最近の取組について」

内閣官房国土強靱化推進室 企画官 大脇鉄也氏

国土強靱化とは、平時から大規模自然災害等に対する備えとして、国土政策・産業政策を含めた総合的な対応を行うものであり、人命保護、国家・社会の機能維持、被害の最小化、迅速な復旧・復興を基本目標とするものです。

平成30年度予算案として、国土交通省ほか関係省庁において計3.7兆円が計上。施設の耐震化、老朽化対策、水害対策、治山対策、土砂・火山災害対策など多岐にわたります。

平成28年4月に発生した熊本地震等により被災した地域の復旧・復興については、引き続き、道路、港湾等の基幹インフラの整備や被災地の住宅再建・宅地の復旧等の支援を着実に推進すること。また、九州北部豪雨や台風21号等で被災した地域の復旧・復興については、再度の災害を防止する観点から、被災箇所の早期復旧に加え、洪水流量の増加への対応等の改良復旧等に取り組むことを確認しました。

なお、鳥栖市における平成29年度社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）関連整備計画は以下のとおり。

- ・くらしに身近な道路の安全性を向上させる整備
- ・次世代へ継承する橋りょうの老朽化対策
- ・「美しいふるさと 鳥栖」の実現
- ・佐賀県住宅・建築物安全ストック整備計画
- ・佐賀県住宅・建築物安全ストック整備計画【重点】

1月26日(金) 国道3・34号、西田川 整備促進 要望活動

役職	氏名	廻順	時間			備考
■集合 国交省1Fロビー			9:50			首都圏事務所 青山(090-8024-7595)
国土交通大臣	石井 啓一	4F	自然体	~		
国土交通副大臣	あきもと 司	4F	自然体	~		【担務】安全・危機管理、海上保安、国土政策、都市、道路、海軍、港湾、航空、観光
国土交通副大臣	牧野 たかお	4F	自然体	~		【担務】災害、土地・建設産業、水管理・国土保全、住宅、鉄道、自動車、国際、気象
国土交通大臣政務官	秋本 真利	4F	自然体	~		【担務】災害、土地・建設産業、水管理・国土保全、鉄道、自動車、気象
国土交通大臣政務官	築 和生	4F		~		【担務】国土政策、都市、住宅、航空、観光
国土交通大臣政務官	高橋 克法	4F	自然体	~		【担務】安全・危機管理、海上保安、道路、海軍、港湾、国際
国土交通事務次官	毛利 信二	4F	自然体	~		
技監	森 昌文	4F	自然体	~		※終日外出
国土交通審議官	田端 浩	4F		~		【担務】交通関係
国土交通審議官	吉田 光市	4F	自然体	~		【担務】国土関係、社会资本整備関係、北海道開発関係 ※空き時間なし
国土交通審議官	奈良平 博史	4F		~		【担務】国際関係事務
大臣官房長	藤田 耕三	4F	自然体	~		※大臣会見対応
大臣官房総括審議官	石田 優	4F		~		【担務】旧建設省所管分
大臣官房総括審議官	岡西 康博	4F		~		【担務】旧運輸省所管分
大臣官房技術総括審議官	松原 裕	4F ①	10:00	~	10:10	★アポ
大臣官房技術審議官	五道 仁実	4F ⑤	11:30	~	11:40	★アポ
水管理・国土保全局長	山田 邦博	1F	自然体	~		
水管理・国土保全局 次長	清瀬 和彦	1F ③	10:30	~	10:40	★アポ
水管理・国土保全局 河川計画課長	岡村 次郎	1F	10:40	~	10:45	
水管理・国土保全局 治水課長	小平 卓	1F				
水管理・国土保全局 河川環境課長	森川 幹夫	1F				
道路局長	石川 雄一	1F ④	11:15	~	11:25	★アポ
道路局 次長	和田 信貴	1F	自然体	~		
道路局 官房審議官	東 潔	1F ②	10:15	~	10:25	★アポ
道路局 道路交通管理課長	土井 弘次	1F	10:45	~	11:00	
道路局 企画課長	吉岡 幹夫	1F				
道路局 国道・防災課長	村山 一弥	1F				
道路局 環境安全課長	森山 誠二	1F				
道路局 高速道路課長	伊勢田 敏	2F				

首都圏事務所 青山【携帯:090-8024-7595】

活動時間 10:00 ~ 11:40

参議院会館 2階会議室において、午後1時30分から  
 内閣官房国土強靱化推進室  
 企画官 大脇鉄也氏より  
 国土強靱化に向けた最近の取組について(研修会)



## 1、盛岡市の優良建築物等整備事業についての報告

盛岡市は、人口約 295000 人、岩手県の県都として発展し続けてきた。

この事業を実施する条件として、地方拠点都市地域、市街地総合再生計画区域、中心市街地活性化基本計画区域、人口 10 万人以上の市の区域、土地区域整理法に規定する高度利用推進区域などの諸条件に合致する区域であること。

盛岡市においては、中心市街地活性化基本計画区域内を、平成 3 年から平成 31 年度まで、共同化タイプ 8 か所、市街地環境形成タイプ 1 か所、計 9 か所実施され、現在も事業の展開が行われている。

このようなことから、鳥栖市においても、中心市街地活性化基本計画の認定に向け検討すべきである。

## 2、多賀城市の街づくりについて

多賀城市は、人口約 62000 人、面積 19, 69  $\text{km}^2$  とコンパクトな街である。

多賀城駅周辺は、大雨などによる浸水被害が頻繁に発生し、昭和 50 年から多賀城市総合都市計画を策定され、何度となく土地区画整理事業を手がけられてきたが、現在は平成 11 年度から平成 29 年度までの長期にわたり、面積 8, 2 ヘクタールで行われ、今年度が最終年度となりほぼ、完成されていた。また、区画整理事業と共に、多賀城地区連続立体交差事業が、平成 16 年度より平成 26 年度まで、約 1,78  $\text{km}^2$  の区間、事業費 124 億円で宮城県事業として行われた。と共に、多賀城駅北地区代 1 種市街地再開発事業として、市街地再開発事業が平成 20 年に、市街地再開発の都市計画決定と共に、多賀城駅北開発株式会社を設立し、面積 1,0ha、総事業費 67 億 6 千万円、平成 25 年度から平成 28 年度で実施された。

多賀城市は、この 3 つの事業を長期計画に基づき、粘り強く、地権者等や地元住民と協議を重ね、また宮城県や開発会社の設立など、一貫した行政が中心となって進められてきており、今後の発展が期待できる街づくりとなっている。

## 視察報告書

自民党鳥和会 久保山 日出男

平成30年1月24日（水）

### 1. 盛岡市の優良建築物等整備事業について

盛岡市の人口約295,000人で岩手県の県都として発展している、軍事・商業・交通等に対応する環状市街地が現在の中心市街地となっており、市の中心の盛岡駅周辺に優良建築物等整備事業による再開発事業が9地区実施されている。

優良建築物等整備事業とは、市街地の環境改善、良好な市街地住宅の供給等の促進を図るもので、一定割合以上の空き地確保や土地利用の共同化、高度化に寄与する優良な建築物等の整備に対して、共同通行部分や空き地等の整備補助を行うものです。

例えば、不整形で個別の建て替えが難しい場合など、近隣の土地建物との共同建て替えにより土地の有効活用を図ります。

この事業には、共同化タイプ、市街地環境形成タイプ、マンション建て替えタイプの3タイプがあり、盛岡市の場合、全9地区の内8地区が共同化タイプ、1地区が市街地環境形成タイプで実施されている。

事業実施により、ホテル、店舗、事務所、住宅等の建て替えに繋がっており、建て替えによる土地の高度利用、中心市街地の賑わい創出に寄与している。

また、対象要件や事業実施には土地所有者等による協議会の設置が必要だが、基本的に国、県、市の補助（3分の2以内）を受けられる。

このことにより、大規模な土地区画整理事業によらず、少ない土地所有者等での事業の実施が可能であり、鳥栖市においても何らかの開発が出来るのではと思った。

平成30年1月25日（木）

## 2. 多賀城市のまちづくりについて

多賀城市の人口約62,000人、面積約17平方キロメートルでコンパクトな街である。

多賀城駅周辺は、大雨などによる浸水被害が頻繁に発生し、JRにおいても水没する等交通網も寸断されるなど多くの被害に見舞われた市街地であった。

以上の状況から多賀城市は、多賀城駅周辺事業として3事業を実施しています。

※多賀城地区連続立体交差事業（事業主体 宮城県）

これまでの浸水被害を解消するため、平成5年から約20年かけ鉄道区間1.8kmの整備された。



踏切除却4カ所がなされ、事業費124億円で負担割  
(国50%、県25%、20%、JR5%)で整備さ  
れ、又、雨水を区域外へ放流するために、市内4カ所  
の雨水ポンプ設置がなされている。

※多賀城駅周辺土地区画整理事業(施行者 多賀城市)  
昭和50年度から約40年間かけて、事業費80億  
円をかけて実施されている。

※多賀城駅北地区第1種市街地再開発事業(施行者  
多賀城駅北開発株式会社)

再開発準備会が設立され、市の補助をうけ、約1ヘ  
クタールに約68億円をかけて平成27年度に竣工。  
また、3つの街区には、図書館、書店(ツタヤ)、カフ  
ェレストラン(スターバックス)、コンビニ、高齢者向  
け住宅、保育所、診療所、駐車場などの拠点機能が集  
約される等駅周辺の活性化がなされていた。

この3つの事業の長期計画に県、市、民間、JR等の  
再開発事業に向けて、三位一体の事業実現であり、今  
後の街づくりに寄与できると感じた。

## 多賀城市視察報告書

日時 平成30年1月25日（木曜日）

参加者 松隈清之 齋藤正治 小石弘和 古賀和仁 久保山日出男 江副康成久  
保山博幸 中川原豊志 竹下繁巳

場所 多賀城市

多賀城市の駅周辺の整備について調査研究をおこなった。連続立体交差に伴う一種市街地再開発事業について調査を行った。本来高架事業としては、認可基準はクリアできなかったが大雨による、冠水で度々列車が止まるためその対策として整備に併せて周辺の区画整理事業行うことで、立体交差事業に取り組むことになりました。大雨対策としては約300億の大事業です。その苦労は大変だったようです。

活気のある、賑わう中心街の形成を目指した、職員の思いをお聞きしました。

区画整理事業については、規模を何度も縮小して住民の合意をえて取り組まれたようです。本市も駅前の開発をするにあたっては、今まで以上の努力が必要と思います。

以上報告します 自民党鳥和会 古賀和仁 平成30年1月29日



## 盛岡市視察報告書

日時 平成30年24日(水曜日)


課題 優良建築物等の整備について

参加者 松隈清之 小石弘和 齋藤正治 古賀和仁 久保山日出男 江副康成

中川原豊志 久保山博幸 竹下繁巳

優良建築物等の整備事業を継続的に8事業取り組まれています。それぞれ説明を受けました。平成4年に始まり9カ所事業に取り組まれています。その目的は有効な環境の市街地を法的手続きによらない整備補助です。4つの型があります。「優良再開発型」「市街地住宅供給型」「既存ストック活用型」「耐震型」であります。事業者は地方公共団体、UR、民間等で主に民間となっています。土地の共同化することで、狭小敷地の解消をして、魅力ある町並みの形成を図ることになります。まちなか移住を図ります。盛岡駅前A-1地区の整備では大規模開発を断念して、街区を分割して小規模テナントの集積が図られています。併せて通り抜け通路が整備されています。共同化タイプから市街地環境形成タイプへ変更されています。それぞれが、店舗、事務所、ホテル、住宅等へ利用されています。補助の内容は、事業の計画、調査、設計、土地の整備、共同施設整備費などです。その他の補助金、防災・省エネまちづくり緊急促進事業を受けた中央

通2丁目地区のビルもあります。今現在も中央通3丁目地区において取り組みが行われています。本市においても、敷地が狭く立て替えが困難であるが共同で立て替えを図り店舗を共同で立て替えをする。魅力ある商店街づくりをする。防災上の問題の解決も含めて、住環境の整備や良好な都市景観の形成をはかり、魅力ある再開発ビルを建設して駅前の賑わいを図るべきと思います。鳥栖駅の整備に合わせて、できる部分から始める。公有地と民有地を合わせて規模は小さくても先ず立ち上げる。市民の期待と地元の要望を踏まえて、資産の活用を図り駅前の賑わいを図る必要があると思います。

以上報告します 平成30年1月29日 自民党鳥和会 古賀和仁 

## 国土交通省への要望活動等報告

日時 平成 30 年 1 月 26 日

場所 議員会館、国土交通省

参加者 松隈清之 小石弘和 古賀和仁 久保山日出男 江副康成

久保山博幸 竹下繁巳

国道 3 号、34 号の整備促進と西田川改修の要望をおこなった。

要望先は 地元選出の衆議院議員 今村雅弘、 岩田和親、 古川康、藤丸敏、  
参議院議員 山下雄平、 福岡資麿、 佐藤信秋、 足立敏之、各先生のところへ要望活動をおこなった。

その後に国土交通省に石井啓一大臣を始め、あきもと司副大臣、牧野たかお副大臣、秋本政務官、高橋政務官、毛利信二事務次官及び、技官、審議官、石井道路局長、山田水管理・国土保全局長等への陳情を行った。鳥栖市が交通の地であることを説明して、なお一層の整備促進をお願いした。その後、国土強靱化への取り組みについて、勉強会をおこなった。国土強靱化基本法に基づき、平成 26 年より取り組みが行われています。九州でも、熊本地震、九州北部豪雨、と続けて大きな災害が発生しており被災地の迅速な復旧復興と同時に、重要な機能が致命的な障害受けずに維持できる対策が必要となります。国民の安全安心のために、老朽化したインフラの更新と維持を集中的に行う。生産性の向上と新需要の

創出、活力のある地域づくりを行う。今その為に、関係府省庁横断的に取り組みが行われておる国土強靱化関係の予算があります。約3,7兆円です。災害を受けても、地域の成長を停滞させない計画であります。その目的は、平時からの大規模災害に対する備えであります。人命の保護と、被害の最小化、迅速な復旧と復興の計画のみを定めて、後は、各自治体が分野別に定める。現状の脆弱性評価は予備的に行い、回避するプログラムを作る。本市もなお一層のきめ細かい計画をして、取り組む必要があります。

以上報告します」。

自民党鳥和会 古賀和仁 平成30年1月29日



■ 日時 平成30年1月24日(水) ~ 1月26日(金)

■ 視察先 盛岡市、多賀城市、国土交通省・内閣府国土強靱化推進室

□ 盛岡市 …… 優良建築物整備事業について

■ 所見 盛岡市都市整備部市街地整備課担当者より、説明を受けた。  
今回視察した優良建築物整備事業は市街地再開発事業手法  
の一種である。特許的なのは民間の地主者主導で進められ  
ていることである。数多くの民間主導の再開発事業が行われており、  
地域と行政の再開発事業への理解の大きさを感じた。  
その機運を高める事が我々の責任であると思う。

□ 多賀城市 …… 駅前廻り整備事業

■ 所見 土地区画整理事業、連続立体交差事業、市街地再開発事業  
これらを一体的に整備した事例である。  
それぞれ連続立体交差事業は、この土地が度々、浸水被害を  
受ける土地である事が原因のようだ。しかし立体交差化に  
よる効果は大きい。幹線道路の連携はもとより、風通し  
よい環境を用意した事で、これまで多賀城市に無かった  
町の「ハリ」を創り出した。併記、老人デイセンター、  
子育てサポート、図書館等あらゆる世代にとっての「ハリ」が  
出来ている。本市の駅前廻り整備の本質を見失ってはならない。

□ 国土交通省 …… 国土強靱化関連研修

■ 所見 国土強靱化に向けた主要施策と取り組みについて説明を受けた。  
様々な施策が求められるが本市でも活用できるメニューを  
調査する事がまず求められる。特に九州の中の鳥栖の  
役割を認識し、外に無けた視点で本市の町づくり  
に取り組む必要性を改めて感じる。

# 研 修 報 告 書

自民党調和会 中川原豊志



日時 平成30年1月24日 1月25日

研修内容 優良建築物等整備事業について  
駅周辺整備事業について

研修場所 岩手県盛岡市 ・ 宮城県多賀城市

## 研修概要報告

### 盛岡市・優良建築物等整備事業

優良建築物等整備事業とは、市街地の環境改善、優良な市街地住宅の供給等の促進を図るもので、国の制度要綱に基づく法定手続きに依らない事業で、一定割合以上の空き地確保や、土地利用の共同化、高度化等に寄与する優れた建築物等の整備に対して、共同通行部分や空地等の整備を行うものです。盛岡市では、この制度を活用し平成4年、中の橋通地区から、平成27年まで計8カ所の整備を行っている。どの事業も地権者等による民間の建設協議会が施行者となり事業が完了、成果を上げられている。

### 多賀城市・多賀城駅周辺整備事業

多賀城市は、駅周辺の土地区画整理事業と連続立体交差事業、市街地再開発事業の3事業を一体的に整備した事例で、雨水にて浸水する駅周辺の市街地や、鉄道などを整備するもので、駅北地区市街地再開発事業では、民間の書店と飲食店を併設する図書館や、高齢者向け住宅、デイケアサービスセンター、子育て支援センターや保育園、歯科医院なども併設した複合施設が建設されていてそれぞれ賑わいを見せ、成果が出ている。

## 所見


盛岡市の事例では、どの事業でも地権者など民間での協議会が施工主となることに特徴があり、鳥栖市に於いての再開発も地権者等が動くことが必要であり、行政との役割を図り、進めて行きたいものである。

また、多賀城市の事例に於いては、鳥栖市でも現在鳥栖駅周辺整備事業が進められているが、駅舎だけでなく周辺の道路や、土地区画整理なども含め整備すべきであると思う、駅前には同じような複合施設があるのもいいのではないかと思います。

以上



所感

出張者 江副 康成 

## ① 盛岡市 優良建築物等整備事業について

土地区画整理事業と優良建築物等整備事業のメリット、デメリット、そのすみ分けについて調査するのが視察の目的であった。盛岡市は土地区画整理事業を都市再生の基本としているが、その補完として優良建築物等整備事業がある。優良建築物等整備事業の最大の開発面積は0, 27haであり、それに併せての道路、下水道の再整備は原則行われない。地権者の共通利益として事業費1割程度の計画段階での補助金と、旧スペースの事業補助がその主な公的補助である。

## ② 多賀城市周辺の区画整理事業について

多賀城市は鳥栖市と同じように中心市街地のない、へそのない都市として、また、交通の要衝として近年発展してきた街である。鳥栖駅周辺と違い連続立体高架事業が最近完成し、駅周辺の再開発まちづくりが進められた。浸水被害が深刻な多賀城駅を含む仙石線は多賀城駅の高架事業が宮城県としても喫緊の課題となっていたこと、そのことが高架実現にとって不幸中の幸いとなったようだ。また、駅前には商店街等の集積はなくそのことが再開発、区画整理を進めるうえで有利に働いた。駅前にはスターバックスと隣り合わせの市立図書館があり、人々の待合場所として、また交流拠点ともなっている。区画整理は途中反対に合い、計画を縮小して事業として完成された経緯がある。多賀城市としての熱意が絶えることなく継続したことが完成までに至った勝因と感じた。

## ③ 国道3号及び34号整備促進についての要望活動と一級河川西田川河川改修に伴う水門及び下野排水機場の整備についての要望活動

ここにきて整備が軌道に乗った感のある国道3号線拡幅整備の要望活動と、まだ先が見えない34号線のバイパス構想の要望活動と合わせて今回も行ってきた。また、外水氾濫のみならず、最近問題となっている内水氾濫がいたるところで起こっている西田川の問題解決、その為の水門及び下野排水機場の整備についての要望活動である。

五道技術審議官が自ら山浦スマートインターの必要性について話されたことは思いもせぬ喜びであった。

以上

## 視察報告書

自民党鳥和会 竹下 繁巳

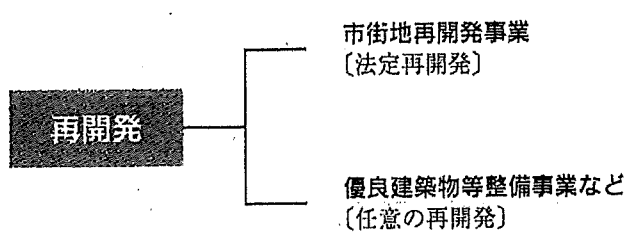


目的	駅周辺再開発事業
日時	平成30年1月24日(水)
場所	岩手県盛岡市 ※人口：295,491人(平成29年12月1日) 29年度一般会計予算：約1,076億
内容	盛岡市は市街地再開発に於いて「優良建築物等整備事業」を実施されている。これは一定割合以上の空き地確保や土地利用の共同化、高度化に寄与する優良な建築物等の整備に対して共同通行部分や空き地塔の整備に対して補助を行うもので、大規模な土地区画整理事業を行わずとも、一定地域の建て替えによる市街地の環境を改善することが可能となり、土地の高度利用を促すことができる。
所感	非常に魅力的な取り組みであり、十分に成果をあげられていると感じた。鳥栖駅周辺再開発に於いても、このような取り組みが可能であれば、事業展開のスピード感も増すと思う。 しかしながら、市の予算からの持ち出しも多額になるため、現状の鳥栖市に於いては、独自の創意工夫が必要となると考える。

# 市街地再開発事業

## 市街地再開発事業

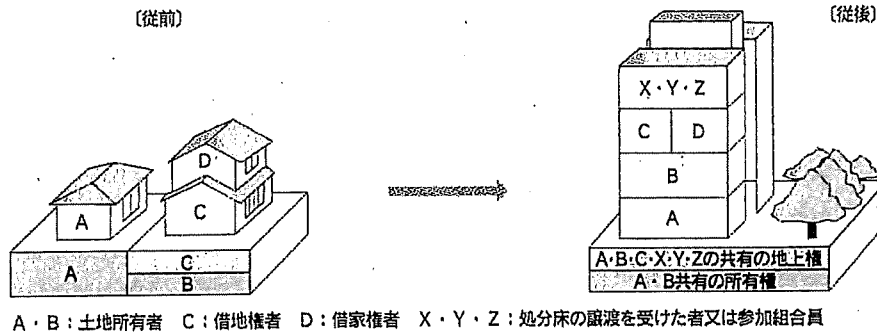
中心市街地において、合理的な土地利用を図るため、細分化された宅地の統合、不燃化された共同建築物の建築及び公園、緑地、広場、街路等の公共施設の整備と有効なオープンスペースの確保について、民間の活力を導入しながら一体的・総合的に行い、個性あふれる都心の形成や中心市街地の活性化を目指すものです。



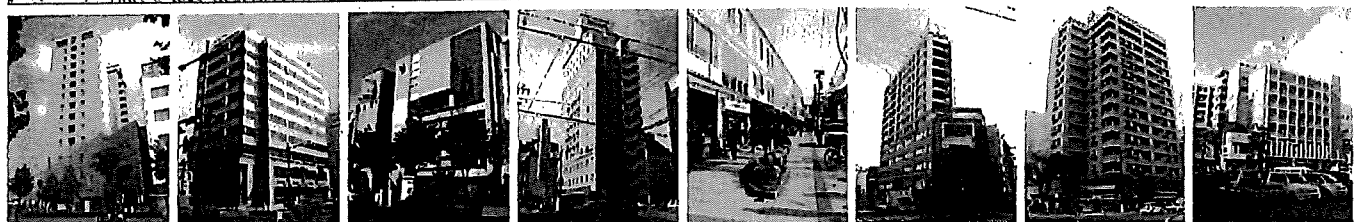
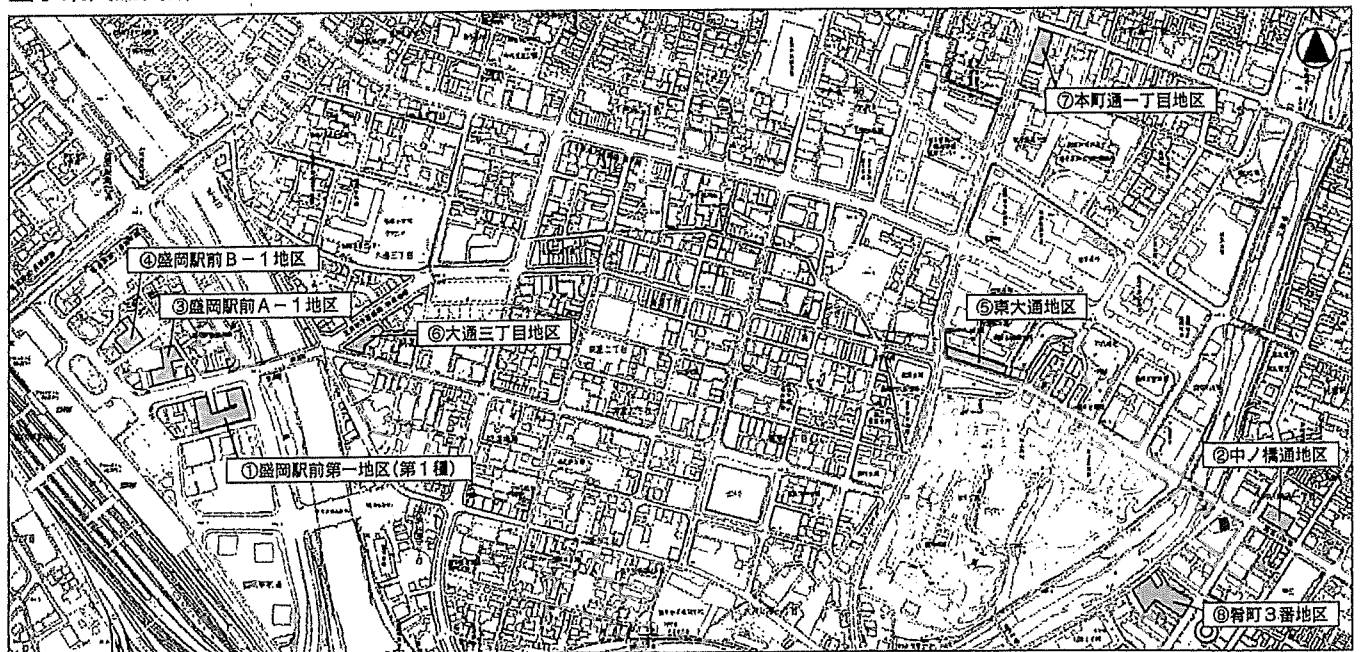
〔目的：土地の高度利用、都市機能の更新〕  
 第1種（権利変換方式）、第2種（用地買収方式）  
 事業実績：①盛岡駅前第一地区（第1種）

〔目的：市街地環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給〕  
 事業実績：②中ノ橋通地区 ③盛岡駅前A-1地区  
 ④盛岡駅前B-1地区 ⑤東大通地区 ⑥大通三丁目地区  
 ⑦本町通一丁目地区 ⑧肴町3番地区

### 権利変換のしくみ（第一種市街地再開発事業）



### 事業実施箇所



①盛岡駅前第一地区 ②中ノ橋通地区 ③盛岡駅前A-1地区 ④盛岡駅前B地区 ⑤東大通地区 ⑥大通三丁目地区 ⑦本町通一丁目地区 ⑧肴町3番地区

視察報告書

自民党鳥和会

竹下

繁

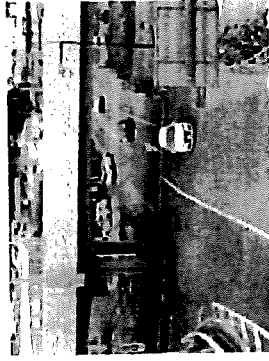


目的	連続立体交差事業・駅周辺市街地再開発事業
日時	平成 30 年 1 月 25 日 (木)
場所	宮城県多賀城市 ※人口：62,321 人 (平成 29 年 3 月 31 日) 29 年度一般会計予算：約 284 億円
内容	多賀城市は駅周辺再開発事業として、○駅周辺土地区画整理事業○連続立体交差事業 (事業主体 宮城県) ○駅北地区市街地再開発事業を実施されている。 これによって、頻発する浸水被害、踏切による慢性的な渋滞等、多賀城市が長年抱えていた課題を解消している。
所感	素晴らしい駅周辺再開発がなされており、これからの多賀城市の発展するであろう事を信じて止みません。昭和 50 年に作られた総合都市計画から、途中、白紙撤回もありながらの事業実施には感慨深いものがありました。特に、連続立体交差事業は、総事業費 124 億円の内訳が (国 50% 県 25% 市 20% JR 5%) となっており、同じ規模の鳥栖市にとって、大変参考になるものでした。また、駅北再開発事業には、武雄市立図書館を参考にされており、中心市街地を出会いと交流の場とすることに効果的だと感じました。

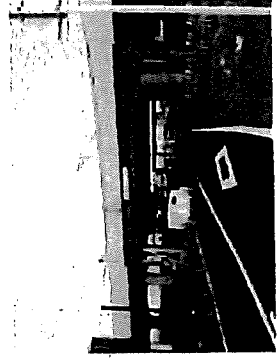
# 踏切と駅舎の新旧対象写真①



志寸|踏切



東田中踏切



留ヶ谷踏切

(別紙)

出張者 松隈清之



所感

盛岡市・・・優良建築物等整備事業について

本市と比較すると行政規模も大きいですが、大規模な区画整理事業を行うなど行政の力量を感じる。今回視察した優良建築物等整備事業は市街地再開発事業の手法の一つであるが、民間の地権者主導で事業が進められている。数多くの民間主導の再開発事業が行われており、地域も行政も再開発事業への理解が進んでいると見受けられた。本市でもいくつか事例が出来れば民間主導の再開発の機運が高まるのではないかと感じるが、まずは本市がマスタープラン等で市街地の土地利用の方向性を早急に示すべきであろう。

多賀城市・・・多賀城駅周辺区画整理事業、連続立体交差事業、市街地再開発事業

鉄道の連続立体交差所行と区画整理事業、市街地再開発事業を一体的に整備した事例であった。鉄道の連続立体交差事業は本市のように市街地の分断や道路網の整備が第一目的ではなく、浸水被害によるものであった。よって本市とはかなり事情が違うが駅前の再開発事業は民間書店と飲食店と併設された図書館や高齢者向け住宅と保育園、老人デイサービス、子育てサポートセンター、歯科診療所を併設した複合施設が建設され賑わいを見せていた。本来であれば本市も駅周辺整備と併せて駅周辺の市街地再開発に取り組むべきだと思う。

国土交通省・内閣官房国土強靱化推進室・・・国土強靱化関連研修

国土強靱化に向けた主要施策と取り組みについて説明を受けた。メニューも多岐にわたり本市でも活用することができるメニューを調査することが重要である。特に本市での想定される災害は地震によるものを中心になると思われるが、その際の道路交通の確保の面からも道路幅員の拡幅や無電柱化への取り組みが望まれる。そのためにも国土強靱化地域計画の早期策定が必要である。

国道3号及び国道34号整備促進及び

西田川河川改修の要望活動 要望先一覧 (32名)

1. 日時：平成30年1月26日

2. 要望者：自民党鳥和会 副会長 松隈 清之・小石 弘和・久保山日出男・古賀 和仁・久保山博幸・江副 康成・竹下 繁己

3. 要望先一覧

役 職	氏 名	廻 順	時 間		備 考
衆議院議員	今 村 雅 弘			～	衆議院第2議員会館1210号室
衆議院議員	岩 田 和 親			～	衆議院第2議員会館206号室
衆議院議員	古 川 康			～	衆議院第2議員会館813号室
衆議院議員	藤 丸 敏			～	衆議院第2議員会館211号室
参議院議員	山 下 雄 平			～	参議院議員会館916号室
参議院議員	福 岡 資 麿			～	参議院議員会館919号室
参議院議員	佐 藤 信 秋			～	参議院議員会館722号室
参議院議員	足 立 敏 之			～	参議院議員会館501号室

役 職	氏 名	廻 順	時 間		備 考
国土交通大臣	石 井 啓 一			～	
国土交通副大臣	あきもと 司			～	
国土交通副大臣	牧野たかお			～	
国土交通大臣政務官	秋 本 真 利			～	
国土交通大臣政務官	高 橋 克 法			～	
国土交通事務次官	毛 利 信 二			～	
国土交通省 技監	森 昌 文			～	
国土交通審議官	吉 田 光 市			～	
大臣官房長	藤 田 耕 三			～	
技術総括審議官	松 原 裕			～	
技術審議官	五 道 仁 実			～	
道路局長	石 川 雄 一			～	
道路局 次長	和 田 信 貴			～	
道路局 官房審議官	東 潔			～	
道路局 道路交通管理課長	土 井 弘 次			～	
道路局 企画課長	吉 岡 幹 夫			～	
道路局 国道・防災課長	村 山 一 弥			～	
道路局 環境安全課長	森 山 誠 二			～	
道路局 高速道路課長	伊 勢 田 敏			～	
水管理・国土保全局長	山 田 邦 博			～	
水管理・国土保全局 次長	清 瀬 和 彦			～	
水管理・国土保全局 河川計画課長	岡 村 次 郎			～	
水管理・国土保全局 河川環境課長	森 川 幹 夫			～	
水管理・国土保全局 治水課長	小 平 卓			～	

# 要 望 書

国道3号及び国道34号  
の整備促進について

平成30年1月26日

鳥栖市議会 自民党鳥和会



厳冬の候 貴台におかれましては、益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素から本市の道路整備につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本市は広域幹線道路である国道3号、国道34号などの主要な幹線道路を有するとともに、九州縦貫自動車道、九州横断自動車道のクロスポイントにあたることから、交通の要衝として発展してまいりました。

しかしながら、現在、国道3号及び国道34号のほとんどの区間が2車線で、歩道も狭く、特に朝・夕のピーク時をはじめとした慢性的な交通渋滞が随所に見られ、このことが交通事故の多発や沿線住民の健全な日常生活、さらには、産業や経済、文化交流活動等に大きな影響を与えている要因のひとつと考えております。

鳥栖市を中心とする地域は、九州のインランド・デポが集積するところであり、各所の工業団地等には多くの企業が進出しており、現在、整備を進めている新産業集積エリア（約22ヘクタール）が完成すると、今後、大型車の交通量は飛躍的に増大するものと予想されます。

また、九州新幹線鹿児島ルートの中線開業に伴い、九州新幹線新鳥栖駅への国道34号からのアクセス道路も整備され、新鳥栖駅に近接する国道34号の役割は益々高まるものと考えております。

昨年4月14日に甚大な被害が発生した熊本地震では、避難所への救援物資輸送が滞っていたため、鳥栖市内の流通センターに一度集約した後、各市町村に直接供給し、救援物資の迅速な輸送に寄与したところです。また、本市は災害復旧のため全国の自治体等行政機関より派遣された復旧用車両の集結地ともなっていることから、災害復旧の

- ・ 鳥栖拡幅事業以南、鳥栖市酒井西町から福岡県久留米市間については2車線であり、この区間の早期整備に向けた整備計画の早期策定を要望します。

### 3 国道34号の整備促進について

- ・ 国道34号（鳥栖～神埼間）のバイパス整備について、整備計画の早期策定と事業実施に向けての関係予算の確保を要望いたします。
- ・ 栈敷地区歩道整備事業が1日も早く事業完了されることを要望します。

平成30年1月26日

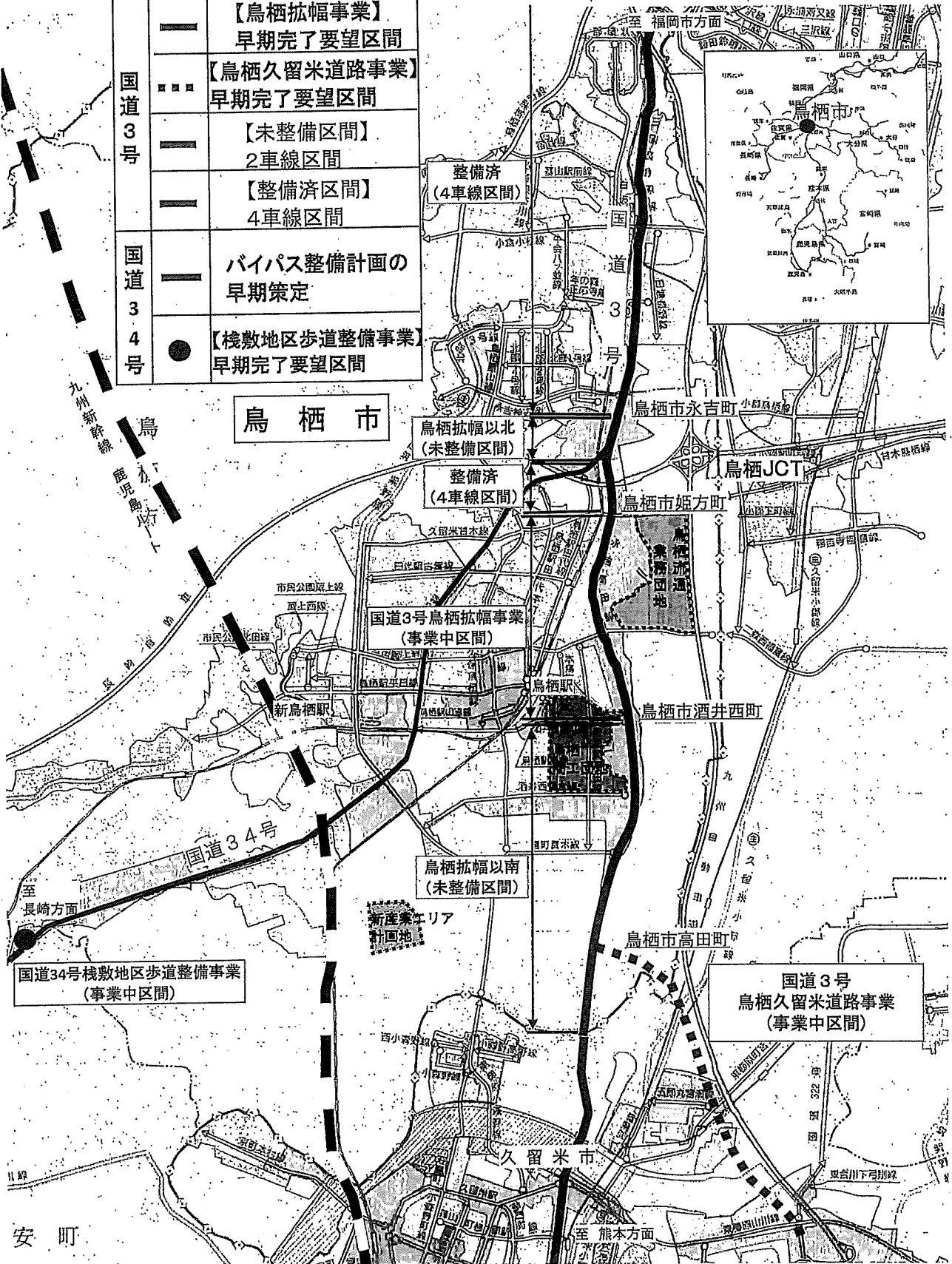
#### 自民党鳥和会

鳥栖市議会議員	森	山	林		
鳥栖市議会議員	小	石	弘	和	
鳥栖市議会議員	齊	藤	正	治	
鳥栖市議会議員	久保山	日出	男		
鳥栖市議会議員	古	賀	和	仁	
鳥栖市議会議員	久保山	博	幸		
鳥栖市議会議員	中川	原	豊	志	
鳥栖市議会議員	江	副	康	成	
鳥栖市議会議員	竹	下	繁	己	
鳥栖市議会議員	松	隈	清	之	
鳥栖市議会議員	樋	口	伸	一	郎

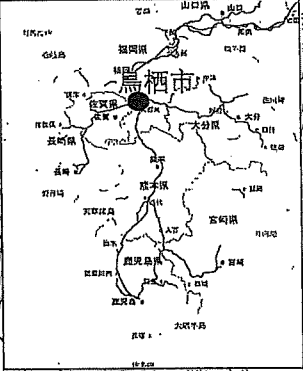
# 国道3号、国道34号要望箇所図【鳥栖市】

～ 凡 例 ～

国道3号		【鳥栖拡幅事業】 早期完了要望区間
		【鳥栖久留米道路事業】 早期完了要望区間
		【未整備区間】 2車線区間
国道34号		【整備済区間】 4車線区間
		バイパス整備計画の 早期策定
		【棧敷地区歩道整備事業】 早期完了要望区間



鳥 栖 市



安 町

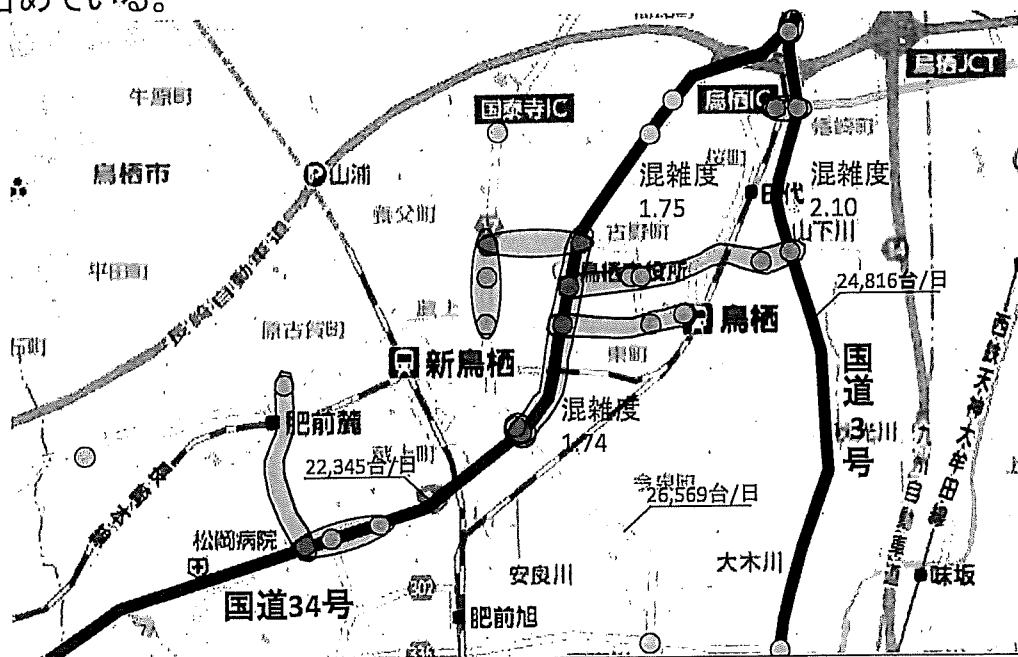
# 鳥栖市の交通状況等

## <交通状況>

- 佐賀県内の主要渋滞箇所(※1)162箇所(市内29箇所)のうち、市内の国道3号・34号に14箇所が集中しており、その混雑度(※2)は、ほとんどの区間で1.75以上であり、慢性的な混雑状況となっている。
- 国道3号・34号の円滑な交通処理のため、交差点部に接道する市道・県道側の青信号時間が短いことで、国道へ流入できる車両数が少なくなっており、更に国道の慢性的な混雑状況により交差点部の円滑な交通処理が阻害されることで、市全体が慢性的な渋滞に陥っている。

## <交通事故状況>

- 平成27年人口10万人あたりの交通事故発生件数において、佐賀県は1,025件(全国平均423件)で4年連続の全国ワーストであり、更に鳥栖市は県よりも多い1,211件と交通事故が多発している。
- 鳥栖警察署の管轄延長(約1,300km)のうち、市内の国道3号・34号の占める割合が約1%(約17km)であるにもかかわらず、管内の平成27年交通事故件数(約1,360件)の約22%(約300件)がこの区間で発生しており、そのうち渋滞が原因とみられる追突事故が210件と70%以上を占めている。



凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- ⊙ 区間(連続箇所)

<混雑度>

- 1.00未満
- 1.00以上
- 1.25以上
- 1.75以上

※1 主要渋滞箇所  
民間プローブデータのピーク時平均速度が20km以下の箇所を抽出し、更に地元等の指摘箇所を追加したのち佐賀県渋滞対策協議会において決定。

※2混雑度	交通状況の推定
1.0未満	昼間12時間を通して、道路が混雑することなく、円滑に走行できる。渋滞やそれに伴う極端な遅れはほとんどない。
1.0~1.25	昼間12時間のうち道路が混雑する可能性がある時間帯が1~2時間(ピーク時)がある。何時間も混雑が連続するという可能性は非常に小さい。
1.25~1.75	ピーク時はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速度的に増加する可能性が高い状態。ピーク時のみの混雑から日中の連続的混雑への過渡状態と考えられる。
1.75以上	慢性的混雑状況を呈する。

(H22道路交通センサツ。「道路の交通容量」(社)日本道路協会)

## <平成28年1月24日からの雪害>

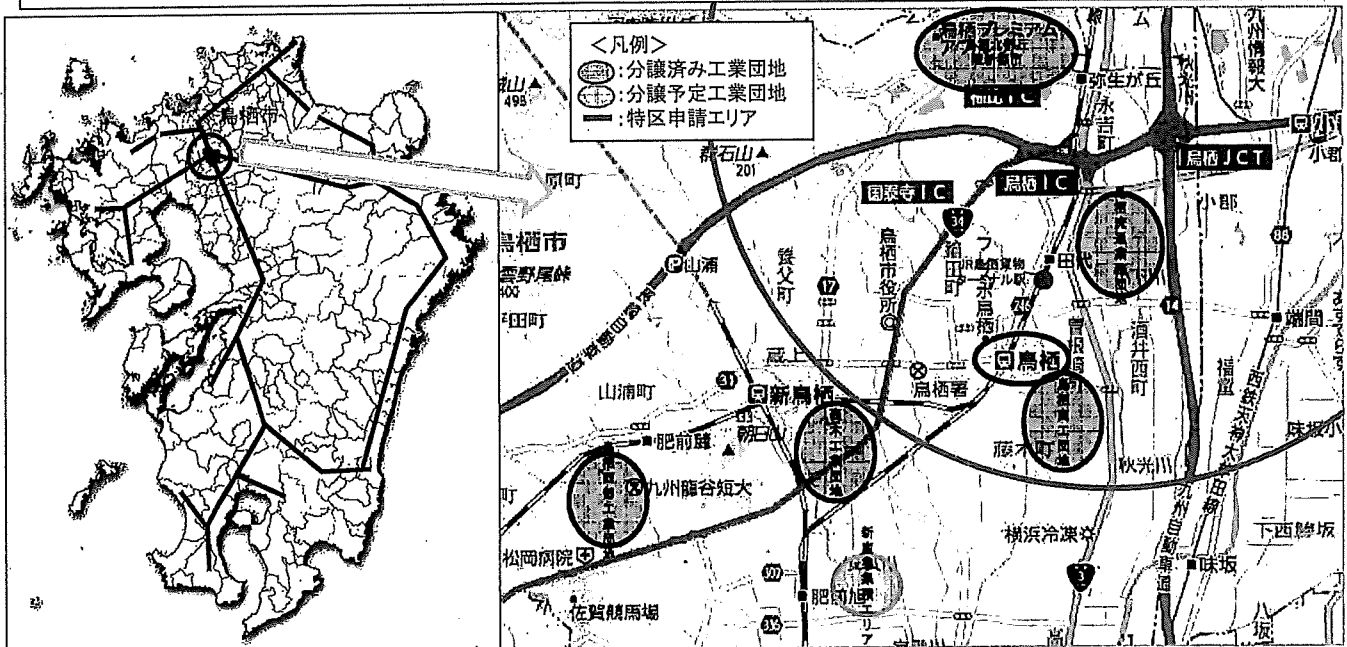
- 24日(日)からの大雪の影響で、九州自動車道・長崎自動車道等は通行止め。
- 物流拠点であり多くの車両が発着する本市では、大雪による車両の立往生(スタック)が発生し、特に大型車両のスタックにより片側1車線の国道で通行止めを引き起こし、大渋滞に拍車をかけた。
- 国道34号は大渋滞により車両が動かない状況であり、国道34号が主な路線である鳥栖市~神埼市間の路線バスが交通事情と交通安全上の理由で運休。
- 唯一運行した路線バス(鳥栖駅~国道3号~JR久留米駅)も通常45分で運行するところ、市内及び国道3号の渋滞のため、JR久留米駅到着まで4時間以上を要し、国道3号の上りを運行する復路便にいたっては、13時間以上を要する大渋滞であった。
- 鳥栖市から最も近い三次救急医療施設(久留米大学病院)はJR久留米駅に近接していることから、災害時には重篤患者に対する迅速な救急・救命が危惧される。



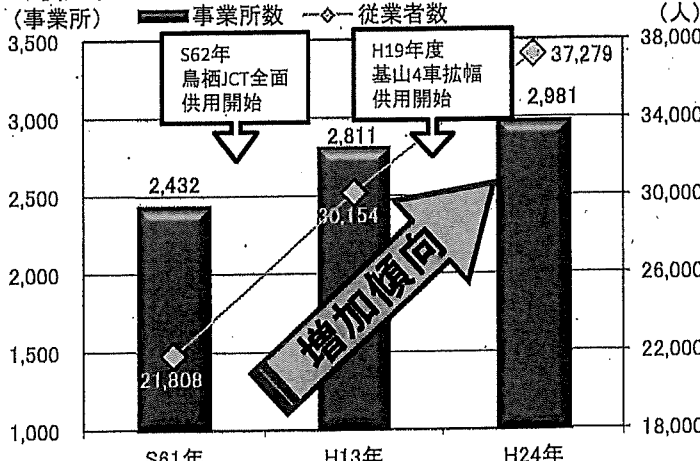
国道34号(市役所前)の状況

# 交通アクセスの向上により経済活性化へ！

- 鳥栖市は、鉄道(JR鹿児島・長崎本線、九州新幹線鹿児島・西九州ルート)、国道(3号(縦軸)・34号(横軸))、高速自動車道(九州縦貫自動車道・九州横断自動車道)の分岐点であり、九州における交通の要衝。
- 工業団地には物流・製造分野を中心とする企業が進出し、雇用を創出。また、国内有数のインランドデポでもある。
- 「人口が増加し」かつ「拠点性の高まりのある」鳥栖市は、政府の国土利用計画における「土地利用を推進する」地域。
- 鳥栖駅及び駅周辺の整備や新産業集積エリア分譲、更には産業団地等形成のための特区申請など、賑わいのあるまちづくりや企業の誘致を今後予定しており、道路の整備は不可欠。
- 国道3号・34号の更なる整備により、アクセスの向上及び定時性の確保が図られ、更なる企業誘致が可能に。
- 更には、広域物流のボトルネック解消により、九州の経済発展にも寄与。



鳥栖市内の事業所数と従業者数の推移(民営)



出典: 事業所・企業統計調査報告書、H24は経済センサス活動調査(確定値)※公務を除く  
 鳥栖インターチェンジ利用状況(2012年): 年間約900万台(流入: 約458万台、流出: 約440万台)

○市内工業団地分譲状況  
 5箇所合計 226.6ha 約168社 **完売**  
 ※新産業集積エリア約22ha H32年度予定

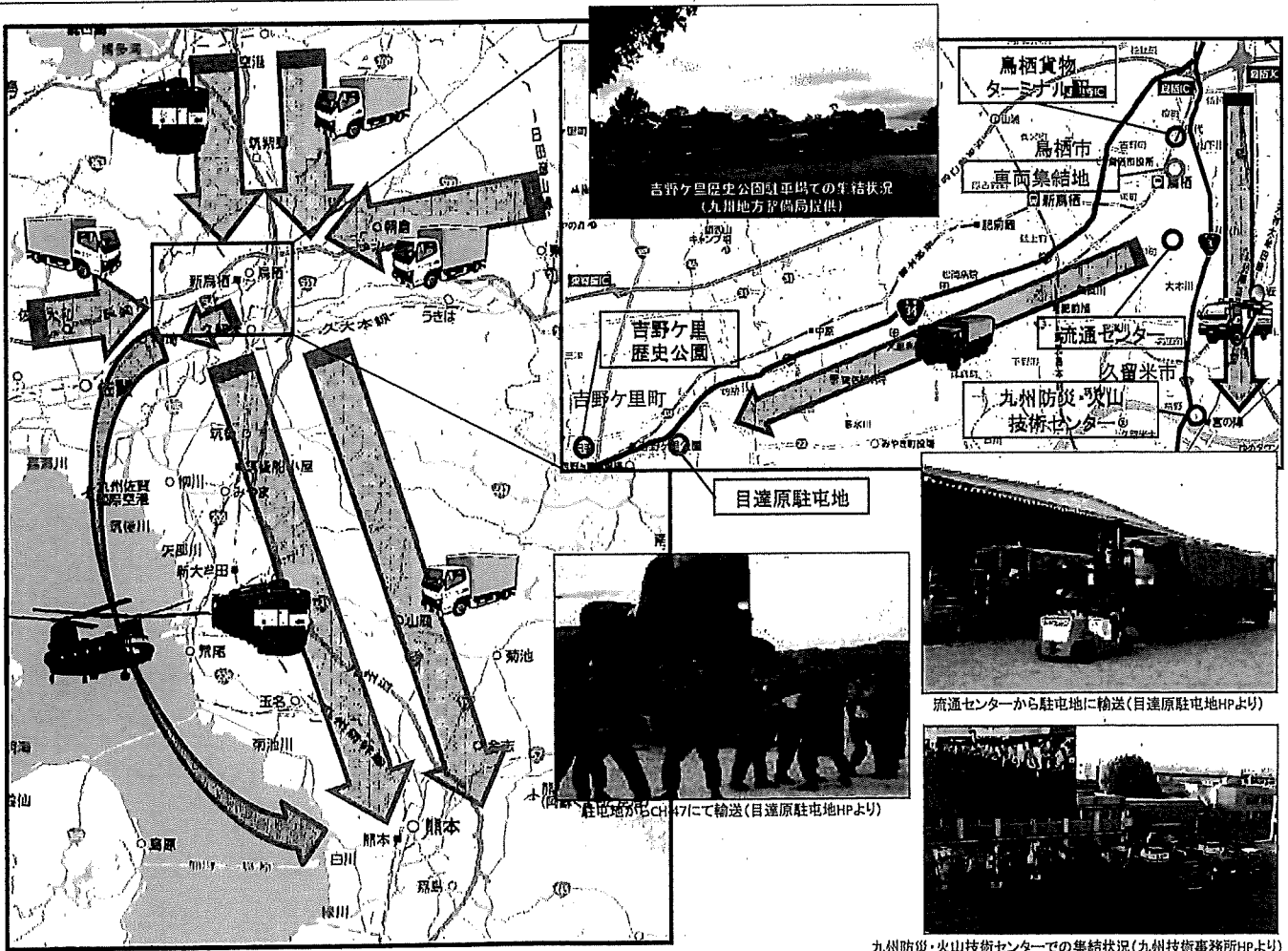
○鳥栖駅及び駅周辺整備  
 東西連携や賑わい創出などの目的に、鳥栖駅のリニューアルオープンを予定。

○特区の申請  
 鳥栖市・基山町・小郡市の3市町合同により、鳥栖JCTに隣接する鳥栖ICから約4km圏内で産業団地等形成を迅速に行えるよう特区を申請。

# 平成28年熊本地震における災害復旧拠点

今年4月14日に甚大な被害が発生した平成28年熊本地震で、交通の要衝である鳥栖市が災害復旧の拠点として重要な役割を果たした。

- 避難所への救援物資輸送が滞っていたため、鳥栖市内の流通センターに一度集約した後、トラック事業者や目達原駐屯地のヘリコプターで各市町村に直接供給し、救援物資の迅速な輸送に寄与。
- 鉄道による物資輸送
  - ・発災から21日までは、運行可能な鳥栖貨物ターミナルまで鉄道輸送し、トラック等で被災地まで輸送。
  - ・21日には熊本駅にも乗入れ可能となったことから、各方面からトラック等で配送された物資を鳥栖貨物ターミナルで集約し、一度に大量物資を鉄道貨物にて輸送し、迅速な物資輸送に寄与。
- 災害復旧のため全国の自治体等行政機関より派遣された復旧用車輛の集結地として鳥栖市の市有地を提供。
- 全国から駆け付けた自衛隊車両の中継地として、吉野ヶ里歴史公園の駐車場を活用。
- 派遣拠点である九州防災・火山技術センターに全国からTEC-FORCE隊員や災害用対策機械等が集結し、被災地の効率的かつ迅速な派遣を実施。



九州防災・火山技術センターでの集結状況(九州技術事務所HPより)

# 要 望 書

一級河川西田川河川改修に伴う  
水門及び下野排水機場の整備について



鳥栖市議会 自民党鳥和会

九州における治水事業の整備促進につきましては、日頃より、特段のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。また、佐賀県及び鳥栖市の河川環境の維持向上と水防の取組に対しまして、格段のご配慮を賜り、深くお礼申し上げます。

さて、本市の一級河川西田川は、その源を脊振山地南麓に広がる丘陵地の朝日山に発し、市内南部旭地区の中心市街地の中央部を流れ、久留米市との境界付近で筑後川に合流する幹川流路延長4 km、流域面積4.4 km<sup>2</sup>の一級河川であります。

昭和49年から平成3年にかけて西牟田橋から下流の区間で河川改修が実施され、治水安全度の向上が図られてきました。

しかしながら、近年では、流域内の宅地開発が進み、平成10年頃から毎年のように浸水被害が発生している状況であります。また、ゲリラ豪雨等の集中豪雨も発生し、住宅の浸水はも



とより、道路あるいは農地等への冠水頻度が高まり、浸水の被害も増加しております。

このことから、西田川流域の地区では、佐賀県において西田川改修事業が実施され、また、鳥栖市においても水路等の整備に鋭意努めているところでございますが、流域内の浸水被害の抜本的な解消及び当該地区の更なる発展を図るため、筑後川へ排水する水門の拡張、排水ポンプ能力の強化が喫緊の課題であります。












つきましては、地域の治水安全度向上のため、国による水門の拡張整備について、早期着工、早期完成の実現及び県による排水ポンプ能力強化の実現につきまして特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

なお、西田川流域の当該地区（鳥栖市旭地区）は、民間による住宅開発の効果もありここ10年で人口が1,500人余り増加しており、今後、新産業集積エリア整備事業も控えている地

域であるとともに、市内有数の稲作地域でもあることから、当該治水事業により浸水リスクが低減することで、更なる流入人口の増加、企業立地の促進及び良質な米づくり等、社会資本整備によるストック効果が見込まれるところです。

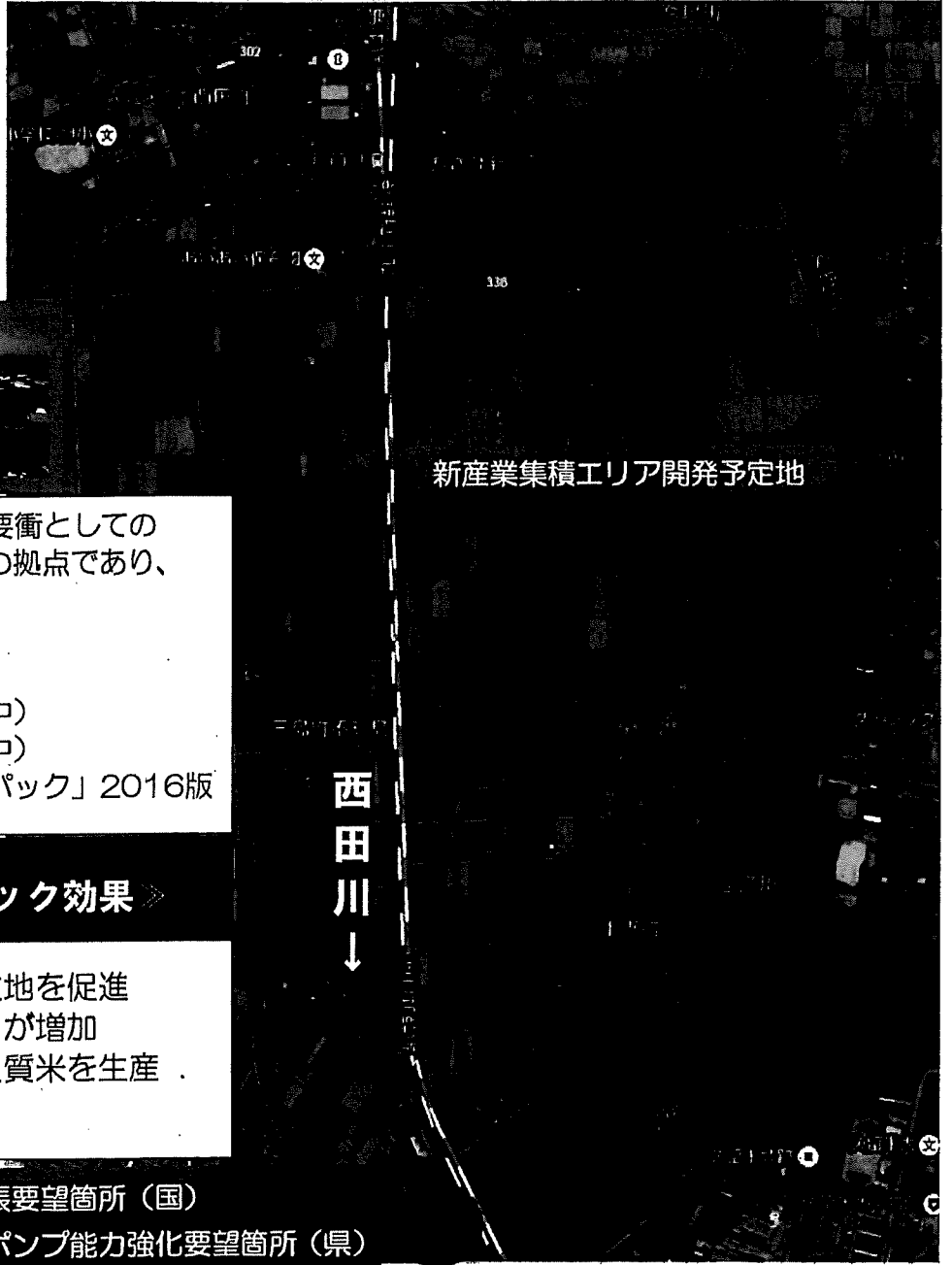
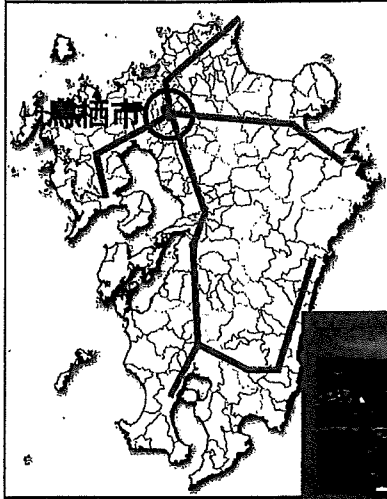
平成30年1月26日

自民党鳥和会

鳥栖市議会議員	森山 林	
鳥栖市議会議員	小石 弘和	
鳥栖市議会議員	齊藤 正治	
鳥栖市議会議員	久保山日出男	
鳥栖市議会議員	古賀 和仁	
鳥栖市議会議員	久保山博幸	
鳥栖市議会議員	中川原豊志	
鳥栖市議会議員	江副 康成	
鳥栖市議会議員	竹下 繁己	
鳥栖市議会議員	松隈 清之	
鳥栖市議会議員	樋口伸一郎	

# 浸水リスクの低減により企業立地が促進・人口が増加

- 治水事業により、浸水リスクが低減することで、今後整備する「新産業集積エリア」への企業立地が促進
- 段階的な治水安全度の向上により、住宅開発が誘発され、地域人口がここ10年間で約1,700人増加



●鳥栖市は、九州の陸上交通の要衝としての地理的優位性を生かした物流の拠点であり、企業立地に最適

●鳥栖市の住みよさランキング  
九州 第3位(118都市中)  
全国 第48位(813都市中)  
※東洋経済新報社「都市データパック」2016版

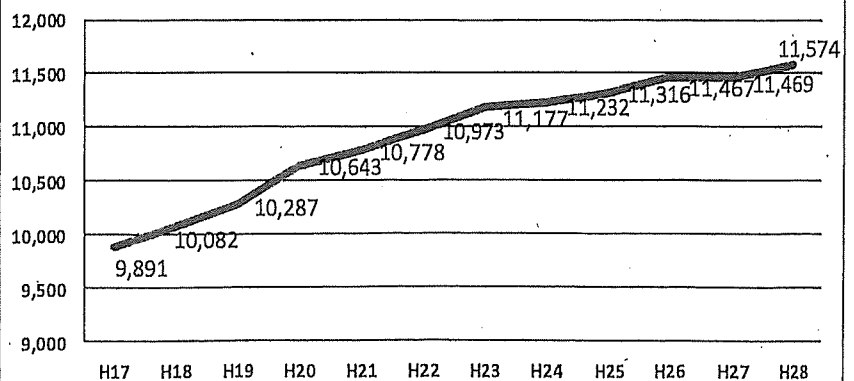
## ◀治水事業によるストック効果▶

- ◆新産業集積エリアの企業立地を促進
- ◆住宅開発が誘発され、人口が増加
- ◆優良な稲作地域として、良質米を生産
- ◆雇用・税収の増加



※西田川水門拡張要望箇所(国)  
※下野排水機場ポンプ能力強化要望箇所(県)












鳥栖市旭地区の人口の推移



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	自民党鳥和会		
支 出 項 目	調査旅費	平成	29 年度
支出決定日	平成 30年 1月 22日		
支 出 金 額	269,500 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会総会 に参加するための旅費交通費		
支出の相手	小石弘和 久保山日出男 古賀和仁 久保山博 幸 江副康成 竹下繁己 中川原豊志		
支出年月日	平成 30年 1月 31日		
備 考			

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
		平成30年1月30日から 平成30年1月31日まで  1泊2日	古賀 和仁	38,500	
			久保山 日出男	38,500	
			中川原 豊志	38,500	
			江副 康成	38,500	
			竹下 繁己	38,500	
			久保山 博幸	38,500	
			小石 弘和	38,500	
			合計	269,500	
出張先		内 容			
鹿児島市		第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会総会			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
5,200	13,100			18,300

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
		往・片		モノレール	特急料金				
新鳥栖駅	鹿児島中央駅	往	JR新幹線	18,900					18,900
鹿児島中央駅	隼人駅	往	JR	1,300					1,300
合計				20,200	0	0	0	0	20,200

領 収 証

237739

自民党支部 様

平成 10 年 1 月 27 日

金 額		百	千	円
	20	1	880	

内 消費税 等

但し 税額控除あり

入 金 明 細	
現 金	等 201,880-
小切手	等
振 込	等
クレジット	等
その他	等

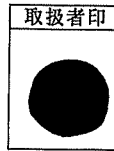


協同組合 鳥栖商 株式会社

理事長 招 雪 秀 敏

〒841-0048 鳥栖市藤木町字若根

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488  
 □旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488










※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

出張報告書

平成30年2月8日

会派名 自民党鳥和会  
代表者 森山 林 様

出張者	小石 弘和	
出張者	久保山日出男	
出張者	古賀 和人	
出張者	久保山博幸	
出張者	中川原豊志	
出張者	江副 康成	
出張者	竹下 繁己	

下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

1. 出張先 鹿児島県霧島市
2. 出張日時 平成30年1月30日(火)～平成30年1月31日(水)
3. 出張要件  
第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会  
防衛講和、研修視察

4 処理内容

①事業報告、収支決算承認。事業計画、収支決算可決。大会決議可決

②防衛講和 演題;「最近の東アジア情勢と日本の防衛」

講師;番匠幸一郎(元西部方面総監、現内閣官房国家安全保障局 顧問、

丸紅株式会社 顧問)

日本の置かれた安全保障状況を再認識し、市政に生かすこと。

③陸上自衛隊国分駐屯地 下井海岸での上陸作戦を視察

5 調査所感

出張者ごとに別紙のとおり添付します。



## 出張届出書

平成30年1月26日

鳥栖市議会議長  
齊藤 正治 様

会派名 自民党鳥和会  
代表者名 森山 林



政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

### 記

- 1 日 時 平成30年1月30日(火)～平成30年1月31日(水)
- 2 出張先 鹿児島県霧島市
- 3 出張内容  
第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会
- 4 出張人員 7 人

# 第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会

## 報告書

自民党鳥和会 小石 弘和



■日時 平成30年1月30日(火)～1月31日(水)

■場所 ホテル京セラ及び下井海岸(鹿児島市)

■内容 ○総会(13:00～13:45)

第1号議案 平成28年度事業報告(案)及び収支決算(案)について  
→承認

第2号議案 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
→承認

○防衛講話(13:55～15:10)

演題 最近の東アジア情勢と日本の防衛

講師 番匠 幸一郎氏

(元西部方面総監、現内閣官房国家安全保障局顧問)

○研修視察(16:00～17:00)

第12普通科連隊(国分駐屯地)による訓練展示  
霧島市国分下井(下井海岸)



第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会  
報告書

自民党鳥和会 久保山 日出男

日時 平成30年1月30日(火)～31日(水)

場所 ホテル京セラ(鹿児島県霧島市)

内容 ※総会(13:00～13:45)

第1号議案 平成28年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

第2号議案 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

※防衛講話(13:55～15:10)

演題 最近の東アジア情勢と日本の防衛

講師 番匠 幸一郎 氏

元西部方面総監、現内閣官房国家安全保障局顧問

※研修視察(16:00～17:00)

第12普通科連隊(国分駐屯地)による訓練視察

霧島市国分下井(下井海岸)



## 九州沖縄防衛議員連盟連絡協議会研修会報告

日時 平成 30 年 1 月 30 日 (火曜日)

場所 ホテル京セラ (隼人市)

参加者 小石弘和、古賀和仁、久保山日出男、中川原豊志、江副康成

久保山博幸、竹下繁巳

防衛議員連盟の総会が霧島市であり、活動報告と収支決算報告があった後、次年度の予算と事業計画も合わせて承認された。今回は、長崎で開催する事を決定した。

総会后「最近の東アジア情勢と日本の防衛」を演題に番匠幸一郎(元西部方面総監)の防衛講話があり、その後下井海岸で沿岸警備の訓練を視察した。

(防衛講話の要旨と感想) について

日本は、冷戦時代は北(オホーツク海)を重視していたが、現在は東シナ海、南シナ海(中国、朝鮮半島)が防衛上重要となっています。

北朝鮮の核武装とICBMの開発は、やがて米国まで到達する5500キロ以上の距離の開発が進みます。その前に米国がどうするのか。日本は南北3,000キロ以上領土海域を防衛するには、イージス艦とパトリオットミサイルで守る事になります。ミサイルには核と、生物兵器が搭載可能であり、着弾する前に迎撃する必要があります。それ以上に大事なことは電磁パルス攻撃対応であります。

空の緊急発進は一年に一万回を超えていますがその国は、中国がほとんどであります。南シナ海に人工島を造り周辺を侵略しています。南の防衛は、喫緊の課題です。国の安全保障は、日本固有の領土である尖閣諸島を守るだけでなく資源の輸送ルートを確保する事であります。国の平和と安全は与えられるのではなく、どう戦い最後はどう戦いに勝つかベスト尽くすかである。今北朝鮮でなにが起こっているのか、米国はどうするのか情報をしっかりとらえるべきであります。我が国は核の保有はすべきでないと思います。日本のあるべき防衛のスタンス安全保障の戦略は、与野党関係なくしっかり議論して防衛大綱に定めるべきであると思います。自分の国は自分で守る意識を持ち外交努力をしていくのが、我が国のあるべき姿であると思いました。

以上報告します 自民党鳥和会 古賀和仁  平成 30 年 2 月 8 日

一 報告書 一

鹿島島和会 久保山 博

平成30年 2月 5日

- 日時 平成30年1月30日(火) ~ 1月31日(水)
- 場所 ホテル東ヤラ 及び 下井海岸 (鹿児島市)
- 内容
  1. 総会 (13:00 ~ 13:45)
    - 第1号議案 平成28年度事業報告(案)及び収支決算(案)について  
\*承認
    - 第2号議案 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
\*承認

2. 防衛講話 (13:55 ~ 15:10)

演題 「最近の東アジア情勢と日本の防衛」

講師 番匠 幸一郎氏 (元防衛省防衛研究所長、現内閣府国家安全保障戦略室顧問)

3. 研修視察 (16:00 ~ 17:00)

第12普通科連隊 (国分駐屯地) による訓練展示

於、霧島市国分下井 (下井海岸)

■ 私の所見

我が国を取り巻く安全保障環境は、様々な課題や不安定要素が  
より顕在化、顕微化してきており、一層厳格さを増している。特に北朝鮮  
による核兵器開発、度重なる弾道ミサイル発射は、我が国が戦後  
経験したことがない脅威を感じさせるものがあり、急速に技術進展を  
進めている北朝鮮に対して、地上配備型迎撃システム、イージスアショア  
の普及やイージス艦搭載ミサイルや地对空誘導弾の改良型の配備に  
対応するミサイル迎撃システムの強化を初めとする防衛体制の急務  
となっている。また中国に基き透明性を欠いた軍事力の増強と積極的  
な海洋進出は、地域の軍事バランスを急速に変化させ、不測の事態を  
招くリスクを高め、我が国を含む地域、国際社会の安全保障  
の懸念となっている。外交努力による安定した国際環境づくりの重要性  
を更に認識した総会であった。



# 出張報告書

自民党調和会 中川原豊志



日時 平成30年1月30日

出張内容 第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会

場所 鹿児島県霧島市、ホテル京セラ

## 概要報告

### 総会

- 1、 役員就任について
- 2、 会長挨拶
- 3、 来賓挨拶
- 4、 来賓等紹介
- 5、 議案審議  
第1号議案  
平成28年度事業報告及び収支決算(案)について  
第2号議案  
平成29年度事業報告及び収支予算(案)について
- 6、 大会決議
- 7、 次期開催県(長崎県)について

### 防衛講話

演題 最近の東アジア情勢と日本の防衛について

講師 番匠 幸一郎氏

(元西部方面総監、現内閣官房国家安全保障局顧問)

### 研修視察

(第12普通科連隊)

場所 霧島市国分下井 (下井海岸)


## 所管

総会における議案については、報告及び提案についてすべて承認、可決した。  
また、次期開催県についても、長崎県で行う事で確認された。

防衛講話に於いては、最近の東アジア情勢と日本の防衛と題し、番匠幸一郎氏により北朝鮮をはじめとする、東アジアの恐怖と日本の防衛力強化の取組について講話を頂き、国防や災害救助における自衛隊の役割、必要性を認識すると共に、理解と協力の行う事が必要であると思ったところです。

以上

所感

出張者 江副 康成 

○第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会

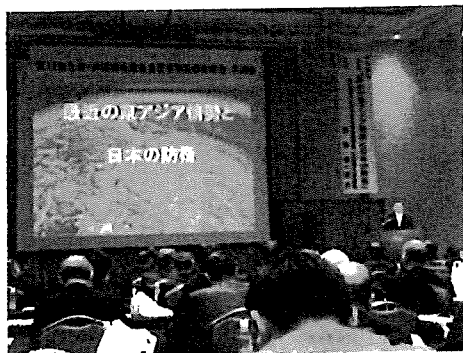


全ての議案が満場一致で可決承認された。また、29年度新規加入された武雄市議会からも3名の参加があった。

我々各防衛議員連盟は引き続き連携し、自衛隊の諸活動を支援するとともに、各県民の防衛意識の啓発と高揚に取り組み、併せて、自衛官の募集業務の円滑な推進と広報に寄与すること。

以上決議する。を以て大会決議が採択された。

○防衛講和

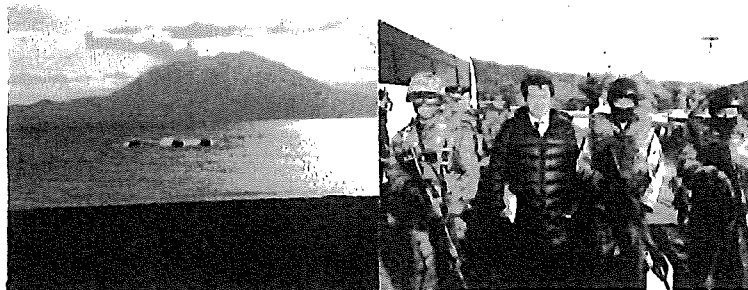


演題；「最近の東アジア情勢と日本の防衛」

講師；番匠幸一郎（元西部方面総監、現内閣官房国家安全保障局 顧問、丸紅株式会社 顧問）

「大陸から見た日本」をベースとして北朝鮮、中国、ロシアの最近の脅威に対する日本防衛体制の現状に対して、多角的に講演された。

○陸上自衛隊国分駐屯地 下井海岸での上陸作戦を視察



ヘリコプターにより空挺部隊がまず進入し、そのあとボートで海から多数の兵士が上陸した。訓練された自衛官と記念撮影。

以上

## 視察報告書

自民党鳥和会 竹下 繁



目的	第12回 九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会
日時	平成30年1月30日(火)
場所	鹿児島県霧島市 ※ホテル京セラ
内容	<p>○総会</p> <p>第1号議案 平成28年度事業報告(案) 収支決算(案) について</p> <p>第2号議案 平成29年度事業計画(案) 収支予算(案) について</p> <p>○防衛講和</p> <p>演題：最近の東アジア情勢と日本の防衛</p> <p>講師：番匠 幸一郎 (元) 西部方面総監・現内閣官房国家安全保障局顧問</p> <p>○研修視察</p> <p>第12普通科連隊(国分駐屯地所属)による訓練視察</p>
所感	総会にて、上程された両議案ともに全会一致で承認。防衛講和においては、現在の日本のおかれた立場について勉強させていただいた。研修視察では離島での有事発生時の上陸訓練を視察させていただきました。

# 第12回九州・沖縄防衛議員連盟 連絡協議会・総会

期 日 平成30年1月30日(火)  
会 場 鹿児島県霧島市「ホテル京セラ」

九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会

## 第12回九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会・総会日程

○期 日 平成30年1月30日(火) 13時～ (各県議連は12時30分から役員会)  
 ○会 場 ホテル京セラ及び下井海岸

○九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会総会等

時 間	内 容	備 考
12:00～	受 付	本館地下2階
12:30～12:45 (15分)	役 員 会 ※ 各県議連(8県)の役員のみで実施	本館2階 浮雲の間
13:00～13:45 (45分)	総 会 1 役員就任について 2 会長挨拶 3 来賓挨拶 4 来賓等紹介 5 議案審議 第1号議案 平成28年度事業報告(案)及び 収支決算(案)について 第2号議案 平成29年度事業計画(案)及び 収支予算(案)について 6 大会決議 7 次期開催県(※長崎県)について	本館地下2階 天雅の間
13:55～15:10 (75分)	防衛講話 演題 最近の東アジア情勢と日本の防衛  講師 番匠 幸一郎 氏 (元西部方面総監, 現内閣官房国家安全保障局顧問)	本館地下2階 天雅の間
16:00～17:00 (60分)	【研修視察先への会場移動】 研修視察(第12普通科連隊) ・ 視察先住所 霧島市国分下井(下井海岸)	会場へは、借上バス で移動 15:30 ホテル出発予定
18:00～19:30 (90分)	【交流会会場への会場移動】 交 流 会	本館地下2階 天雅の間
20:00～21:30 (90分)	【二次会会場への会場移動】 二 次 会(希望者)	お食事処一茶 会場へはマイクロバ スで移動

○研修視察

時 間	内 容	備 考
16:00～17:00 (60分)	第12普通科連隊(国分駐屯地)による訓練展示	会場へは借上バスで 移動

1 第1号議案

平成28年度事業報告（案）及び収支決算（案）について

(1) 平成28年度事業報告（案）

年 月 日	詳 細
平成29年 1月31日（火）	佐賀県 総 会 [マリトピア] 第11回九州・沖縄防衛議員連盟 連絡協議会総会  防衛講話 [マリトピア] 演 題 日本を守る沖縄の戦い 講 師 日本文化チャンネル桜 沖縄支局キャスター 我那覇 真子氏  研修視察 [陸上自衛隊目達原 駐屯地]  交 流 会 [マリトピア]

## 2 会計監査報告

平成28年度九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会の  
収支決算関係の諸帳簿等については、監査の結果、い  
ずれも適正に処理されていきました。

以上、報告いたします。

平成29年12月18日

監事 鶴丸 明人



監事 下鶴 隆央



## (2) 平成29年度収支予算(案)

## 収入

費目	予算額	備考
前年度繰越金	224,213	
会費	1,160,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各県 120,000円×8団体</li> <li>・各市町 10,000円×20団体</li> </ul>
交流会負担金	1,150,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加費 5,000円×230名</li> </ul>
その他収入	200,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島県議会防衛議員連盟からの助成金</li> </ul>
収入総額	2,734,213	

## 支出

費目	予算額	備考
会議費	2,150,000	[H29 総会開催経費] <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議費</li> <li>・交流会費 6,000円×230名</li> </ul>
消耗品費	10,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文房具等</li> </ul>
その他経費	380,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郵送料, 振込手数料</li> <li>・訓練視察バス借上料</li> </ul>
予備費	194,213	
支出総額	2,734,213	



(参考)

九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会規約

(名称)

第1条 本協議会は、九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会という。

(目的)

第2条 本協議会は、九州・沖縄各県・各市町村の防衛議員連盟等が連携し、国の防衛に対する各県・市民の意識の啓発と高揚を図り、また、自衛隊の諸活動への協力を通じ、その充実と発展に寄与し、もって、我が国の平和と発展に貢献することを目的とする。

(事業)

第3条 本協議会は、前条の目的を達成するため必要な事業を行う。

(組織)

第4条 本協議会は、本協議会の目的に賛同する九州・沖縄各県・各市町村議会の防衛議員連盟又は懇話会等（以下「会員団体」という。）をもって組織する。

(連絡事務局)

第5条 本協議会の平素の連絡事務局は熊本県議会事務局に置き、陸上自衛隊西部方面総監部との連絡調整を行う。

(役員)

第6条 本協議会には、次の役員を置く。

会長	1名
副会長	若干名
幹事長	1名
事務局長	1名
監事	若干名

2 会長は、總會開催地の県議会の会員団体が、その会員の中から選任する。

3 副会長、幹事長、事務局長、監事については、会長が指名する。

4 役員任期は、当該県で總會を開催する会計年度の期間1年間とする。ただし、後任者が選任されるまでは在任する。

(役員職務)

第7条 会長は、本協議会を代表し、總會の議長となる。

2 会長に事故あるときは、副会長が代行する。

3 幹事長は、事業の企画立案をし、役員会に諮り、本協議会の運営を担当する。

4 事務局長は、本協議会の事務及び会計を処理する。

5 監事は、本協議会の業務及び会計を監査する。

(準会員)

第8条 防衛議員連盟又は懇話会等の団体が組織されていない県議会及び市町村議会の議員で、第2条に定める目的に賛同する者は、会長の承認を得て本協議会の準会員となることができる。



2 準会員は總會及び臨時總會にオブザーバーとして出席できる。

## 4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	12月	25日	資料作成費		コピー機リース料	11人	21,384	1
30年	1月	16日	資料作成費		製本作成費		2,003	2
30年	1月	16日	資料作成費		製本作成費		473	3
30年	1月	16日	資料作成費		製本作成費		1,440	4
30年	3月	29日	資料作成費		コピー料	11人	16,166	8

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	自民党鳥和会	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 12月 25日	
支 出 金 額	21,384 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	H29年12月からH30年3月まで	
支出の相手	鳥栖市議会事務局	
支出年月日	平成 29年 12月 25日	
備 考		

# 領 収 証

平成29年 12月 25日

自民党鳥和会 様

21,384円



(ただし、平成29年度コピー機リース料【H29.12~H30.3】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一





政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	



会 派 名	自民党鳥和会	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 30年 1月 16日	
支 出 金 額	2,003 円	
支 出 内 訳	(図書、資料等 上質紙1,419円 製本ラベル292円 (値引き32 購入の場合はそ 円) × 2個 の目的)	
支出の相手	文具でぶんど	
支出年月日	平成 30年 1月 16日	
備 考		

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	自民党鳥和会	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 30年 1月 16日	
支 出 金 額	473 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	上質紙473円	
支出の相手	文具でぶんど	
支出年月日	平成 30年 1月 19日	
備 考		

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	自民党鳥和会	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 30年 1月 16日	
支 出 金 額	1,440 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	製本ラベル1,440円	
支出の相手	マサキ事務用品	
支出年月日	平成 30年 1月 20日	
備 考		

自民党鳥和会



文具でぶんぐ

TEL:0942-85-3838

FAX:0942-81-2211

\*\*\*\*\*  
★8のつく日はハチの日セール★  
★定価価格より20%OFF!★  
\*\*\*\*\*

2018年01月16日(火) 18:30

#その他用紙		
@473	3点	¥1,419
製本ラベル BKL-35白		¥292
49 87167 04559 3		
( 値割引	10%	-32 )
製本ラベル BKL-35白		¥292
49 87167 04559 3		
( 値割引	10%	-32 )
-----		
お買上点数		5
合計		¥2,003
(内消費税等)		¥148
お預り		¥2,003
お釣り		¥0

(CD: 0000000005)  
No. 03-062903 担: [REDACTED]

自民党鳥和会



文具でぶんぐ

TEL:0942-85-3838

FAX:0942-81-2211

\*\*\*\*\*  
★8のつく日はハチの日セール★  
★定価価格より20%OFF!★  
\*\*\*\*\*

2018年01月19日(金) 18:21

#その他用紙		¥473
-----		
お買上点数		1
合計		¥473
(内消費税等)		¥35
お預り		¥1,000
お釣り		¥527

(CD: 0000000004)  
No. 03-068077 担: [REDACTED]

# 領 収 証

毎度ありがとうございます

30年 1月 20日

自民党鳥和会 様

¥ 1,440 -

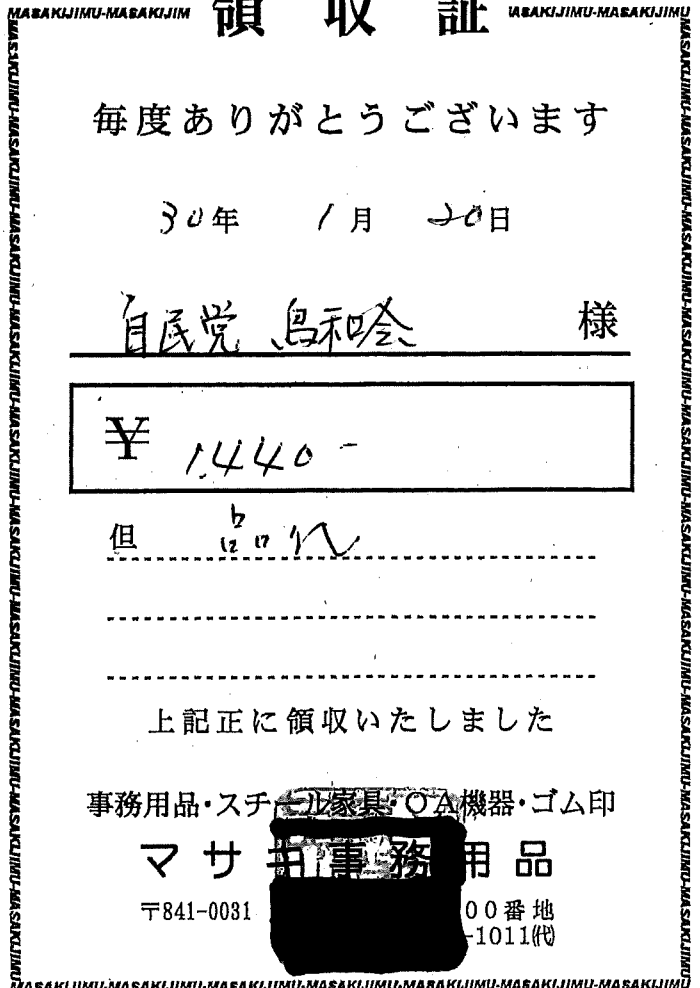
但 120円

上記正に領収いたしました

事務用品・スチール家具・OA機器・ゴム印



マサ 事務用品

〒841-0031 [REDACTED] 00番地  
-1011(代)





政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	自民党鳥和会	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 30年 3月 29日	
支 出 金 額	16,166 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	H29年12月からH30年3月まで	
支出の相手	鳥栖市議会事務局	
支出年月日	平成 30年 3月 29日	
備 考		

# 領 収 証

平成30年 5 月 29 日

自民党鳥和会 様

16,166 円

(ただし、平成29年度【12月～3月】コピー料として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一





